

<報道関係各位>

ふるさとの元気と活気が東京ドームに大集結

ふるさと祭り東京2014 ー日本のまつり・故郷の味ー

～40万人超が来場！第5回ご当地どんぶり選手権では『米沢牛ステーキ丼』がグランプリに！～

開催期間：2014年1月10日(金)～19日(日)【10日間】

ふるさと祭り東京実行委員会では、全国各地に伝わる伝統の‘祭り’や‘ふるさとの味’が一堂に会した『ふるさと祭り東京2014 ー日本のまつり・故郷の味ー』を開催し、1月10日(金)から19日(日)までの10日間で**408,828人**にご来場いただきました。

最終日の19日(日)には、「第5回ご当地どんぶり選手権」の結果発表・表彰式を開催しました。今回本戦出場の全15どんぶりのうち、**見事2014年のグランプリに輝いたのは、山形県の「米沢牛ステーキ丼」、準グランプリ(第2位)は新潟県の「鯛茶漬け」、第3位は青森県の「銀サバトロづけ丼」**でした。第4位は北海道の「十勝牛とろ丼」、第5位は神奈川県「湘南しらすの小田原三色丼」。この上位5どんぶりには次回のどんぶり選手権のシード権が与えられます。なお、グランプリには賞金50万円＋副賞、準グランプリには賞金30万円＋副賞、第3位には賞金10万円＋副賞を授与しました。

グランプリを受賞した「米沢牛ステーキ丼」の米沢琥珀堂 細井隆宏さんは、「とても嬉しいです。手応えがいまひとつなかったのでびっくりしています。長時間並んで食べてくださったお客様、そして地元米沢のみなさんに感謝の気持ちを伝えたいです。」と喜びを語りました。

また、ふるさと祭り東京実行委員会 岩村直道事務局長は、「10日間多くのお客様にご来場いただき本当にありがとうございます。このふるさと祭り東京でお楽しみいただいたお祭りやご当地の味をぜひ、今度は各地へ足を運んでいただき本物を体感していただけると幸いです。」と語りました。

会期中、〈秩父夜祭〉〈八戸三社大祭〉をはじめ、〈秋田竿燈まつり〉〈高知よさこい祭り〉〈沖縄全島エイサーまつり〉など全国各地のお祭りが会場内で山車の運行や演舞を披露し、「ふるさと祭り東京」から元気と活気を発信しました。各地の有名スイーツ店が「究極のスイーツ」をテーマに限定商品を販売した「ご当地スイーツストリート」も、完売商品が相次ぐなど人気を博しました。

また、開催時間を21時まで延長した「スペシャルフライデーナイト」(1月10日・17日)では18時以降も多くのお客様にご来場いただき、夜間ならではの雰囲気の中、各地自慢の味覚とともに全国のお祭りをお楽しみいただきました。

<第5回ご当地どんぶり選手権・結果発表>

グランプリ

米沢牛ステーキ丼(山形県)

[米沢 琥珀堂]



準グランプリ

鯛茶漬け(新潟県)

[柏崎地域観光復興推進協議会]



第3位

八戸銀サバトロづけ丼(青森県)

[日本で唯一のサバ料理専門店 サバの駅]



※ご当地どんぶり選手権は、お客様がどんぶりを食べた後に、気に入ったどんぶりに“コイン”を投票していただき、順位が決まります。

本年度6回目の開催となりました「ふるさと祭り東京 ー日本のまつり・故郷の味ー」は、皆様のご期待にお応えし、2015年も開催の予定です。今後ともご期待ください。